

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORLED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2000105878 A**(43) Date of publication of application: **11.04.00**

(51) Int. Cl.

G07G 1/12
G06F 17/60(21) Application number: **10185657**(22) Date of filing: **16.06.98**(71) Applicant: **TOHO AKIRA**(72) Inventor: **TOHO MASATOMO**(54) **COMPUTER DATA SYSTEM**

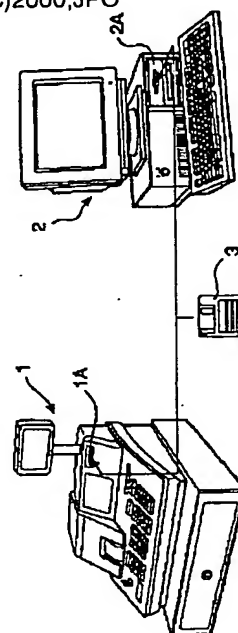
according to the read information.

(57) Abstract:

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

PROBLEM TO BE SOLVED: To communicate both vendor-side purchase article information and buyer's purchase desired article information, and to make convenient and automate operation statistics compilation of marketing research by connecting the computers of the vendor and the buyer by using a portable recording medium.

SOLUTION: A POS-side read and write means 1A is installed in a store-side POS terminal device 1 so that purchase desired article information is read out of and written to the portable recording medium 3. A customer-side read and write means 2A is installed in a customer-side computer terminal device 2 so that purchase article information is read and written. A customer writes the purchase desired article information by itself through the customer-side read and write means 2A and carries it and the purchase desired article information recorded on the recording medium 3 is read out by the POS-side read and write means 1A on the store side at the time of an article purchase, so that the store side achieves article inventory, ordering, development, etc., in compliance with customer's needs



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-105878

(P2000-105878A)

(43) 公開日 平成12年4月11日 (2000.4.11)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テマコード (参考)

G 0 7 G 1/12

3 4 1

G 0 7 G 1/12

3 4 1 Z

3 E 0 4 2

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/21

3 1 0 Z

5 B 0 4 9

審査請求 未請求 請求項の数9 FD (全 8 頁)

(21) 出願番号

特願平10-185657

(22) 出願日

平成10年6月16日 (1998.6.16)

(71) 出願人 398044101

東方 暁

茨城県取手市大字寺田6352番地 エステ・
スクエア取手壹番館604号

(72) 発明者 東方 雅智

茨城県取手市大字寺田6352番地 エステ・
スクエア取手壹番館604号

(74) 代理人 100074251

弁理士 原田 寛

Fターム (参考) 3E042 BA14 BA18 CC02 CD02 CD04

CD10 CE07 EA06 EA07

5B049 BB11 CC05 DD01 DD02 DD04

DD05 EE01 EE23 FF03 FF08

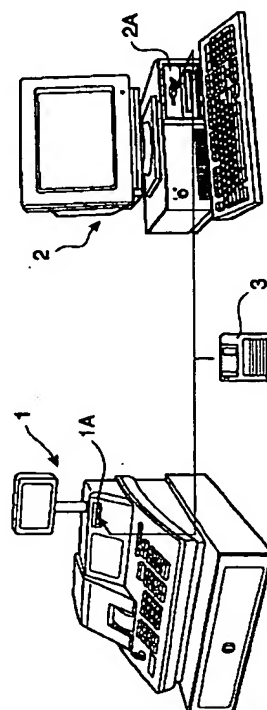
FF09 GG01 GG04 GG06

(54) 【発明の名称】 コンピューターデータシステム

(57) 【要約】

【課題】 携帯可能な記録媒体を利用して売手、買手双方のコンピューター同士を結び付け、売手側の購入商品情報と買手側の購入希望商品情報との双方のデータ交信、および市場調査の業務統計の便利化、自動化を実現する。

【解決手段】 携帯可能な記録媒体3から購入希望商品情報を読み取り、また記録媒体3に購入商品情報を書き込むよう店舗側のPOS端末装置1にPOS側読み取り・書き込み手段1Aを設置する。また、購入商品情報の読み取り、購入希望商品情報の書き込みを行なうよう顧客側のコンピューター端末装置2に顧客側読み取り・書き込み手段2Aを設置する。該顧客側読み取り・書き込み手段2Aにより顧客自身が記録媒体3に購入希望商品情報を書き込んで携帯所持し、商品購入の際の店舗側のPOS側読み取り・書き込み手段1Aにより記録媒体3に記録してある購入希望商品情報を読み取らせ、該読み取り情報に基づいて店舗側は顧客側のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー、商品開発等を行なう。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 店舗側が作成する店舗側データ、顧客側が作成する顧客側データを記録させる携帯可能な記録媒体と、該記録媒体から顧客側データを読み取り、また記録媒体に店舗側データを書き込むよう店舗側に設けられるPOS側読み取り・書き込み手段と、記録媒体から店舗側データを読み取り、また顧客側データを記録媒体に書き込むよう顧客側に設けられる顧客側読み取り・書き込み手段とを備え、店舗側と顧客側との商取引に際し、記録媒体を介して店舗側データ、顧客側データ夫々をデータ交信するようにしたことを特徴とするコンピュータデータシステム。

【請求項2】 購入商品情報および購入希望商品情報を記録させる携帯可能な記録媒体から購入希望商品情報を読み取り、また記録媒体に購入商品情報を書き込むよう店舗側のコンピューターPOS端末装置にPOS側読み取り・書き込み手段を設置すると共に、記録媒体から購入商品情報を読み取り、また購入希望商品情報を書き込むよう顧客側のコンピューター端末装置に顧客側読み取り・書き込み手段を設置し、該顧客側読み取り・書き込み手段により顧客自身が記録媒体に購入希望商品情報を書き込んで携帯所持し、購入商品の際に店舗側のPOS側読み取り・書き込み手段により記録媒体に記録されている購入希望商品情報を読み取らせ、該読み取り情報に基づいて店舗側は顧客側のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー、商品開発等を行なえるようにしたことを特徴とするコンピュータデータシステム。

【請求項3】 店舗側のコンピューターPOS端末装置は、顧客が持ち込んだ記録媒体に購入商品情報を書き込み、顧客側のコンピューター端末装置は、書き込まれた購入商品情報を顧客側読み取り・書き込み手段により読み取らせ、家計簿等の家庭財務処理を行なわせるようにした請求項1または2記載のコンピュータデータシステム。

【請求項4】 購入商品情報、購入希望商品情報を読み取ったり、書き込んだりするコンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体から購入希望商品情報を読み取り、また記録媒体に購入商品情報を書き込むよう店舗側のコンピューターPOS端末装置にPOS側読み取り・書き込み手段を設置し、該記録媒体に顧客自身が購入希望商品情報を書き込んで携帯所持し、商品購入の際にPOS側読み取り・書き込み手段により記録媒体に記録されている購入希望商品情報を読み取らせ、該読み取り情報に基づいて店舗側は顧客側のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー、商品開発等を行なえるようにしたことを特徴とするコンピュータデータシステム。

【請求項5】 コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体は、該記録媒体に購入希望商品情報を書き込んだり、記録媒体から購入商品情報を読み取ったりする顧客側のコンピューター端末装置に設置された前記顧客側

読み取り・書き込み手段により購入商品情報を読み取らせ、顧客側のコンピューター端末装置で家計簿等の家庭財務処理を行なわせるようにした請求項4記載のコンピュータデータシステム。

【請求項6】 顧客側読み取り・書き込み手段は、顧客側のコンピューター端末装置から取り外して単独使用できるものとした請求項1乃至5のいずれか記載のコンピュータデータシステム。

【請求項7】 顧客側読み取り・書き込み手段は、テレビジョンに接続させることにより記録媒体の購入商品情報を画面上に出力できるようにした請求項1乃至6のいずれか記載のコンピュータデータシステム。

【請求項8】 コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体は、テレビジョンに接続させることにより購入商品情報を画面上に出力できるようにした請求項4または5記載のコンピュータデータシステム。

【請求項9】 記録媒体は、フロッピーディスクカード等の磁気記録媒体、光カードやコンパクトディスク等の光記録媒体、IC携帯カード、磁気記録可能なレシートの何れかの形態による請求項1乃至8のいずれか記載のコンピュータデータシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、主としてスーパーマーケット、デパート、ディスカунストア等の店舗において、買手である顧客側と売手である店舗側とが互いに例えば購入商品、購入希望商品等に関する買い物情報を各種データとしてデータ交信できるものとし、特に市場調査に好適なものとしたコンピュータデータシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の商業用コンピュータシステムは、一般に売手である販売業者の一方的な業務管理に利用されており、それは例えば小売店の店頭で販売時点に発生する販売商品の種別、内容、数量、その販売地域、更には売上委託の内容等の各種データ等を機械的に捕捉し管理するという所謂販売時点情報管理システム（POINT OF SALES SYSTEM：通称POS）として構築されているものである。

【0003】しかしながら、従来の商業用コンピュータシステムを販売業者のPOS情報を分析する一方的な業務管理目的のみで使用する場合には、従来の商業用コンピュータネットワークは複雑で大きいためその普及が極めて困難なものとなる問題点を有していた。また、POS情報は単に売れた商品の種別、内容、数量、その販売地域、更には売上委託の内容等が解るようにしているも、ただそれは過去に売れた商品内容のものであり、その分析から今後に売れる商品を予測するものとして使用されるものである。すなわちPOS情報は、過去の販売実績を示すに過ぎず、今後の売れる商品情報である買

手が真に個別に購入を希望している商品の品揃え、オーダー、商品開発等のための市場調査を目的とする統計分析等に直接利用できるものではないのである。

【0004】そのため従来では、顧客、消費者等がどのような商品等を希望しているかの市場調査には、年代、収入、家族構成等を平均化したモデルとなる顧客を例えば階層別に抽出、想定し、またその夫々の階層別のサンプリングデータを基礎としてそれらの階層毎のアンケート調査を実施し、その統計分析から一般的な消費傾向を判断し、それによって店舗側では商品の品揃え、また商品開発等を行なっているものである。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】ところがこのような階層別のアンケートの実施による統計分析では、ある一定集団の一般的な消費傾向の判断には役立てても、消費者夫々の個人がどのような商品等を希望しているかの個別の分析は不可能であり、もしそれを実施するとしたら膨大な費用と時間とが掛かり、実際的には極めて困難なことである。

【0006】そこで、本発明は、叙上のような従来存した諸事情に鑑み創出されたもので、携帯可能なデータカード等の記録媒体を利用して売手である店舗側、買手である顧客側双方のコンピューター同士を結び付け、例えば店舗にて顧客に販売した商品に関する売手側の購入商品情報と、顧客である買手側の希望する商品に関する購入希望商品情報とを買い物情報としてデータ化してそれらの双方が作成した各種データのデータ通信により、売手側は買手側の個別の希望に対応した商品揃え、商品開発等を可能にし、また、こうした市場調査のための業務統計の便利化、自動化を実現できるものとしたコンピューターデータシステムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するため、本発明にあっては、店舗側が作成する店舗側データ、顧客側が作成する顧客側データを記録させる携帯可能な記録媒体3と、該記録媒体3から顧客側データを読み取り、また記録媒体3に店舗側データを書き込むよう店舗側に設けられるPOS側読み取り・書き込み手段1Aと、記録媒体3から店舗側データを読み取り、また顧客側データを記録媒体3に書き込むよう顧客側に設けられる顧客側読み取り・書き込み手段2Aとを備え、店舗側と顧客側との商取引に際し、記録媒体3を介して店舗側データ、顧客側データ夫々をデータ通信するようにしたものである。更に具体的には、購入商品情報および購入希望商品情報を記録させる携帯可能な記録媒体3から購入希望商品情報を読み取り、また記録媒体3に購入商品情報を書き込むよう店舗側のコンピューターPOS端末装置1にPOS側読み取り・書き込み手段1Aを設置すると共に、記録媒体3から購入商品情報を読み取り、ま

た購入希望商品情報を書き込むよう顧客側のコンピューター端末装置2に顧客側読み取り・書き込み手段2Aを設置し、該顧客側読み取り・書き込み手段2Aにより顧客自身が記録媒体3に購入希望商品情報を書き込んで携帯所持し、購入商品の際に店舗側のPOS側読み取り・書き込み手段1Aにより記録媒体3に記録されている購入希望商品情報を読み取らせ、該読み取り情報に基づいて店舗側は顧客側のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー、商品開発等を行なえるようにしたことにある。また、店舗側のコンピューターPOS端末装置1は、顧客が持ち込んだ記録媒体3に購入商品情報を書き込み、顧客側のコンピューター端末装置2は、書き込まれた購入商品情報を顧客側読み取り・書き込み手段2Aにより読み取らせ、家計簿等の家庭財務処理を行なわせるものとする。あるいは、購入商品情報、購入希望商品情報を読み取ったり、書き込んだりするコンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体3から購入希望商品情報を読み取り、また記録媒体3に購入商品情報を書き込むよう店舗側のコンピューターPOS端末装置1にPOS側読み取り・書き込み手段1Aを設置し、該記録媒体3に顧客自身が購入希望商品情報を書き込んで携帯所持し、商品購入の際にPOS側読み取り・書き込み手段1Aにより記録媒体3に記録されている購入希望商品情報を読み取らせ、該読み取り情報に基づいて店舗側は顧客側のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー、商品開発等を行なえるようにしたことにある。また、コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体3は、該記録媒体3に購入希望商品情報を書き込んだり、記録媒体3から購入商品情報を読み取ったりする顧客側のコンピューター端末装置2に設置された前記顧客側読み取り・書き込み手段2Aにより購入商品情報を読み取らせ、顧客側のコンピューター端末装置2で家計簿等の家庭財務処理を行なわせるものとする。顧客側読み取り・書き込み手段2Aは、顧客側のコンピューター端末装置2から取り外して単独使用できるようにしたり、テレビジョン8に接続させることにより記録媒体3の購入商品情報を画面上に出力できるようにしたりして構成することができる。コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体3は、テレビジョン8に接続させることにより購入商品情報を画面上に出力できるように構成することができる。記録媒体3は、フロッピーディスクカード等の磁気記録媒体、光カードやコンパクトディスク等の光記録媒体、IC携帯カード、磁気記録可能なレシートの何れかの形態とすることができる。

【0008】以上のように構成された本発明に係るコンピューターデータシステムにおいて、店舗側のコンピューターPOS端末装置1のPOS側読み取り・書き込み手段1Aにより、記録媒体3に一定のフォーマットで購入商品情報を書き込ませた後、該記録媒体3を顧客側へ交付させる。顧客側のコンピューター端末装置2の顧客

側読み取り・書き込み手段２Ａにより、記録媒体３に書き込まれている購入商品情報を読み込み、家計簿等による処理に従い家庭財務処理を行なわせると同時に購入希望商品を一定のフォーマットで書き込ませておき、顧客自らが店舗へ持参させる。次いで、商品購入時に記録媒体３を店舗に渡すと、店舗側ではＰＯＳ側読み取り・書き込み手段１Ａにより記録媒体３に購入商品情報を書き込ませると同時に、記録媒体３の購入希望商品情報を読み取らせる。この読み取った購入希望商品情報の分析によって、店舗側では顧客毎の個別のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダーを行ない、またそれに対応した商品開発等を行なえる。また、コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体３は、個人用のコンピューターが手元になくとも、しかも顧客がどのような場所にいても、該記録媒体３のモニターで即座に購入商品情報を開示させる。顧客側読み取り・書き込み手段２Ａは、顧客側のコンピューター端末装置２から取り外して単独使用させ、またテレビジョン８に接続させることにより、記録媒体３の記録情報を画面上に出力させ、購入商品情報を開示させる。コンピューター機能を有する携帯可能な記録媒体３は、テレビジョン８に接続させることにより記録情報を画面上に出力させ、リアルタイムで購入商品情報を開示させる。フロッピーディスクカード等の磁気記録媒体、光カードやコンパクトディスク等の光記録媒体、ＩＣ携帯カード、磁気記録可能なレシートの何れかの形態とした記録媒体３により、顧客の商品購入活動による各種情報例えば購入商品の品目、その数量その他、家計における分類統計等の各種情報をコンパクトに記録整理させ、顧客側読み取り・書き込み手段２ＡまたはＰＯＳ側読み取り・書き込み手段１Ａを経由させることで記録媒体３に各種情報を一定のフォーマットで書き込ませる。

【０００９】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明するに、図１において示される第１の実施の形態における符号１は、販売時点に発生する販売商品の種類、内容、数量、その販売地域、更には売上委託の内容等の各種データを機械的に捕捉し管理する店舗側のコンピューターＰＯＳ端末装置である。該コンピューターＰＯＳ端末装置１には、購入商品情報および購入希望商品情報を記録させる携帯可能な後述する記録媒体３から購入希望商品情報を読み取ったり、記録媒体３に購入商品情報を書き込んだりするためのＰＯＳ側読み取り・書き込み手段１Ａを設置させてある。一方、記録媒体３から購入希望商品情報を読み取ったり、顧客自身が記録媒体３に購入希望商品情報を書き込んだりできるように顧客側のコンピューター端末装置２に顧客側読み取り・書き込み手段２Ａを設置させてある。

【００１０】また、記録媒体３は、例えばフロッピーディスク等の磁気記録媒体や光カードやコンパクトディス

ク等の光記録媒体等のデータカード、さらには例えばバーコード付の磁気記録可能なレシート等であり、店舗側のコンピューターＰＯＳ端末装置１のＰＯＳ側読み取り・書き込み手段１Ａにより、顧客が購入した商品の品目、数量、価格等の購入商品情報を一定のフォーマットで書き込ませた後、顧客側へ交付させられるものとしてある。そして、顧客側のコンピューター端末装置２の顧客側読み取り・書き込み手段２Ａにより、記録媒体３に書き込まれている購入商品情報を読み込み、家計簿等による家庭財務処理を行なわせることができるようにしてあると同時に顧客自身が今後に購入を希望している商品の内容例えば品目、その大きさ、色、価格その他の購入希望商品情報を一定のフォーマットで書き込ませられるものとされている。

【００１１】尚、該記録媒体３は、顧客と販売業者との間で受け渡せられことで、記録媒体３自体に入力した各種データを交信し、またその顧客毎の購入希望商品情報等を店舗側で分析するのであるから、顧客に関する個別の情報例えばその収入、年代、家族構成、不動産・動産等の所有状況、財産情報その他のある程度のプライバシー的な顧客情報等をも入力されており、それらと商品購入状況、購入商品の希望状況等の関連性も分析できるようにしておくことと良い。また、これらのプライバシー情報は、顧客側において行なわれる家計簿等による家計分析等に際し、その個人的情報、家庭状況等に対応したきめ細かい財務分析処理にも役立てることができるものとなる。

【００１２】また、記録媒体３は、顧客自ら店舗へ持参させられるもので、商品購入時に再び店舗側に渡されると、ＰＯＳ側読み取り・書き込み手段１Ａにより、そのときに購入した商品等に関する購入商品情報が書き込ませられるものとしてあり、このとき、以前の情報を消去し、上書きするか、追加するかは任意である。それと同時に顧客が記録媒体３に作成入力した購入希望商品情報を読み取らせるものとしてあり、読み取った購入希望商品情報を店舗側で分析することにより、この購入希望商品情報に基づき顧客の次回での買い物に備えて希望商品を取り揃えるように顧客毎の個別のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダーを行なうのであり、また、顧客毎の個別の情報分析を行ない、更にはメーカー等による商品開発等を行なう際の消費動向等の統計分析その他を行なえるようにしてある。

【００１３】一方、顧客が持ち帰った記録媒体３は顧客側読み取り・書き込み手段２Ａを経由して顧客側のコンピューター端末装置２に接続され、書き込まれた購入商品情報を顧客側読み取り・書き込み手段２Ａにより読み取らせて、顧客側のコンピューターで家計簿等の家庭財務処理を行なわせ、顧客の家庭状況に対応した家計分析、家計の分類統計等を行なわせられるようにしてある。また、顧客側読み取り・書き込み手段２Ａによって

顧客が希望する商品に関する購入希望商品情報の入力も行なえるようにしてあり、入力後は次の購入時に使用できるように保管されるものである。

【0014】具体的には、例えば株式会社寺岡精工製TPR9000シリーズ等のコンピューターPOS端末装置1に対し、POS側読み取り・書き込み手段1Aとして例えば日本電気株式会社製NEC98シリーズ等の個人用コンピューターと同じフロッピードライバを増設する。個人用コンピューターと、コンピューターPOS端末装置1と、個人用コンピューターのフロッピードライバに適する市販品のフロッピーディスクカードとにより個人がフロッピーディスクカードを携帯し、商品を購入してフロッピーディスクカードをコンピューターPOS端末装置1のフロッピードライバに挿入することで、購入商品データがフロッピーディスクカードに記録されるようにしてある。また、このとき、当該フロッピーディスクカードには商品購入代金の精算機能を付加しておくことも可能である。そして、このフロッピーディスクカードを家庭に持ち帰ってから、個人用コンピューターであるコンピューター端末装置2のフロッピードライバにフロッピーディスクカードを挿入すれば、個人用コンピューターがデータを読み取って自動分類整理するものとしてある。

【0015】次に、本実施の形態の使用の一例を説明するに、図1に示すように、販売業者は、商業用のPOSシステムにおけるコンピューターPOS端末装置1に増設したPOS側読み取り・書き込み手段1Aに記録媒体3としてのデータカードを挿入してPOSシステムにデータカードを接続して読み取り、書き込みをする。一方、顧客が家に持ち帰ったデータカードは顧客側読み取り・書き込み手段2Aによって読み取り、書き込まれることで顧客側のコンピューター端末装置2にもデータカードの情報が接続される。すなわち、現存の商業用のPOSシステムに対して増設されたPOS側読み取り・書き込み手段1Aと顧客側読み取り・書き込み手段2Aとで共に認識できる記録媒体3としてのデータカードを用意し、売手側のPOS側読み取り・書き込み手段1Aでは購入商品情報を書き込んでレシート代りとし、それを顧客に渡す一方、顧客が作成した購入希望商品情報を読み取り、後日まとめて情報を分析する等して顧客毎の個別に対応した購入希望商品の品揃え、商品開発等を行なうのである。すなわち、店舗側では顧客の商品購入活動の結果、例えば購入商品の商品名、数量等の各種情報を記録整理して分類統計して購入商品の傾向を分析でき、また、一定のフォーマットで購入商品情報としてデータカードに書き込むのである。このとき、店舗側は広告商品ニュース等の各種の情報をデータカードに入力することもできるのである。一方、顧客はこのデータカードを持ち帰り、自分の個人用コンピューターであるコンピューター端末装置2の顧客側読み取り・書き込み手段2A

に挿入して家庭財務処理を行なうと共に、顧客側は自分の要望にかなう購入希望商品情報をこのデータカードに入力するのである。

【0016】また、図2には第2の実施の形態が示されており、第1の実施の形態を示した図1と同一の構成部分については同一の符号が付されることでその詳細な説明は省略されている。この第2の実施の形態にあつては上記した携帯可能な記録媒体3に対し、購入商品情報を読み取ったり、購入希望商品情報を書き込んだりするためのコンピュータ機能を内蔵させたものとしてある。例えば、データカードと個人用コンピューターとが一体となって両方の機能を有するものとして設計された所謂智能カード4を採用するのである。該智能カード4の記憶容量と機能に関しては限度があるが、家庭の日常の購入商品や財務管理には十分に間に合うものである。この智能カード4のメリットは、顧客が智能カード4のモニターでリアルタイムで即座に情報が見れることであり、さらに携帯に便利で且つ低コストとなり、しかも個人用コンピューターが無くても利用できる点にある。当然、智能カード4はデータカードと同様の機能を有し、顧客側のコンピューター端末装置2や店舗側のコンピューターPOS端末装置1はこの智能カード4を利用することができるものである。尚、コンピュータ機能を有する携帯可能な記録媒体3は、一般家庭用のテレビジョンに接続させることにより購入商品情報を画面上に出力できるように構成することもできる。

【0017】また、図3には第3の実施の形態が示されており、第1の実施の形態を示した図1と同一の構成部分については同一の符号が付されることでその詳細な説明は省略されている。この第3の実施の形態にあつては記録媒体3として第1の実施の形態におけるフロッピーディスクカードに替わって例えばメモリー容量が約8MバイトのROMカード等のIC携帯カードを作成したものである。すなわち、POS端末装置1にIC携帯カード用ドライバ5を接続設置する一方、顧客側のコンピューター端末装置2にもIC携帯カード用書き込み・読み取り装置6を増設する。従って、データカードは小型にできるし記録スピードが向上され、且つ携帯性にも便利なものとなるのである。

【0018】また、図4には第4の実施の形態が示されており、第1の実施の形態を示した図1と同一の構成部分については同一の符号が付されることでその詳細な説明は省略されている。この第4の実施の形態にあつては第3の実施の形態におけるIC携帯カード用書き込み・読み取り装置6と顧客側のコンピューター端末装置2とを組み合わせることで単一のCPUに内蔵して携帯用ノート型のパーソナルコンピューター等の液晶モニター付のコンピューター処理器7と成し、他は第1の実施の形態と同様にしたものである。こうすれば、個人用コンピューターが無い家庭に対しても便利になるし、すぐに購入商品

情報等が見れるのである。しかもコンピューター処理器 7 を携帯すればリアルタイムで各商店の商品データやサービス状況等を比較することもできるのである。

【0019】また、図 5 には第 5 の実施の形態が示されており、第 1 の実施の形態を示した図 1 と同一の構成部分については同一の符号が付されることでその詳細な説明は省略されている。この第 5 の実施の形態にあつては第 1 の実施の形態における個人用コンピューターに増設した顧客側読み取り・書き込み手段 2 A を、液晶モニター付の家庭財務処理ソフト等を内蔵させた顧客側のコンピューター端末装置 2 から外して単独で 사용할 ことができるようにし、他は第 2 の実施の形態と同様にしたものである。こうすれば、顧客側読み取り・書き込み手段 2 A は IC 携帯カードと組み合わせて、前記第 4 の実施の形態での独立したコンピューター処理器 7 と同様になり、しかも個人用コンピューターとの組み合わせも可能となるものである。このようにすれば、顧客は IC 携帯カードだけを携帯すれば良く、データカードは小型にできるし記録スピードが向上され、且つ携帯性にも便利なものとなるのである。

【0020】また、図 6 には第 6 の実施の形態が示されており、第 1 の実施の形態を示した図 1 と同一の構成部分については同一の符号が付されることでその詳細な説明は省略されている。この第 6 の実施の形態にあつては第 1 の実施の形態における顧客側読み取り・書き込み手段 2 A を例えば家庭用のテレビジョン 8 に接続させて画面上に出力できるように構成したものである。こうすれば、個人用コンピューターが家庭になくても例えば家庭用のテレビジョン 8 の大画面等を利用して簡単な財務処理ができるし、一方、個人用コンピューターが家庭にあればこのコンピューターと組み合わせて購入商品情報の統計分析等の複雑な処理が行なえるのである。

【0021】尚、本発明による記録媒体 3 を介在させての商取引に際する店舗側の購入商品情報、顧客側の購入希望商品情報等の相互のデータ交信は、例えばインターネットによる売買に際しての購入希望商品情報の、記録媒体 3 を介さない通信による場合、更には電子的に売買代金が決済される電子商取引による場合等にも応用できるものである。

【0022】

【発明の効果】以上の如く本発明によれば、携帯便利なデータカードやレシート等の記録媒体 3 を利用して売手、買手の双方のコンピューター同士を結び付け、売手側の購入商品情報と買手側の購入希望商品情報との双方のデータ交信を行なうことができ、また、消費傾向その他の市場調査のための業務統計の便利化、自動化を実現できる。すなわち、本発明は現存技術を利用した簡易且つ実用的なコンピューターデータシステムとすることができ、これによって各種の買い物に関する情報の各種の統計処理が便利になり、買手が真に個別に今後購入

を希望している商品等を売手側では正確に把握でき、その品揃え、オーダー、更にはその商品開発等に直接利用できるものとなり、販売促進の向上が図れる。

【0023】しかも、店舗側は顧客の記録媒体 3 からの読み取り情報に基づいた統計分析によって、売れ筋商品を確実に把握してこれを用意することができ、顧客毎の個別のニーズに合わせた商品の品揃え、オーダー等を迅速に行なうことができる。また、顧客の個々の要求にマッチするために商品売れ残りのリスクも少なくすることができる。しかも店舗側は広告商品ニュース等の各種の情報も記録媒体 3 に入力させることができる。一方、顧客が持ち帰った記録媒体 3 は顧客側の個人用のコンピューターに接続されて家庭財務処理等を行なわせることができる。

【0024】また、コンピュータ機能を有する携帯可能な記録媒体 3 により、個人用のコンピューターが手元になくても、しかも顧客がどのような場所にいても、記録媒体 3 をモニターすることでリアルタイムに購入商品情報を開示させることができるのである。

【0025】さらに、顧客側読み取り・書き込み手段 2 A を顧客側のコンピューター端末装置 2 から取り外して単独使用させたので、顧客は IC 携帯カードだけを携帯すれば良く、記録媒体 3 を小型にできるし記録スピードが向上され、且つ携帯性にも便利なものとすることができる。

【0026】また、顧客側読み取り・書き込み手段 2 A をテレビジョン 8 に接続させたので、個人用のコンピューターが手元になくても、記録媒体 3 の記録情報を画面上に出力させて購入商品情報を開示させることができる。

【0027】そして、コンピュータ機能を有する携帯可能な記録媒体 3 は、テレビジョン 8 に接続させることにより記録情報を画面上に出力させれば、記録媒体 3 をモニターすることでリアルタイムで購入商品情報を開示させることができる。

【0028】さらに、記録媒体 3 をフロッピーディスクカード等の磁気記録媒体、光カードやコンパクトディスク等の光記録媒体、IC 携帯カード、磁気記録可能なレシートの何れかの形態としたことにより、顧客の商品購入活動例えば購入商品の品目、数量その他、更にはそれらによる分類統計等の各種情報をコンパクトに記録整理させることができる。

【0029】また、本発明に係るコンピューターデータシステムは、以上の説明にあるように商取引における店舗側、顧客側相互のデータ交信のみならず、顧客が希望する商品に関する市場調査の資料としてメーカー相互間、メーカーと販売業者との間、販売業者における本支店相互間等における各種のデータ交信等にも有効に利用することができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態における概略構成図である。

【図2】本発明の第2の実施の形態における概略構成図である。

【図3】本発明の第3の実施の形態における概略構成図である。

【図4】本発明の第4の実施の形態における概略構成図である。

【図5】本発明の第5の実施の形態における概略構成図である。

【図6】本発明の第6の実施の形態における概略構成図

である。

【符号の説明】

1…コンピュータPOS端末装置
読み取り・書き込み手段

1A…POS側

2…顧客側コンピュータ端末装置
読み取り・書き込み手段

2A…顧客側読

3…記録媒体

4…スマートカード

5…IC携帯カード用ドライバー

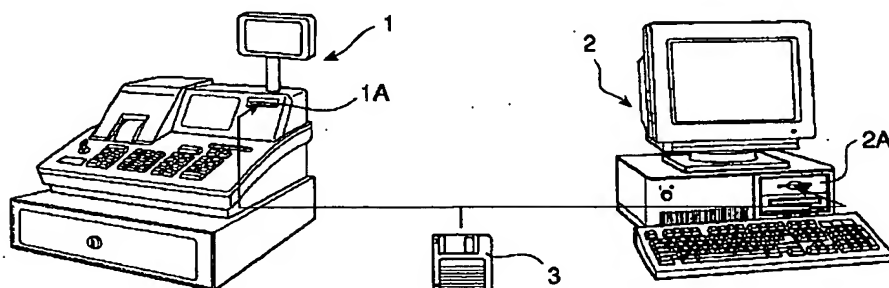
6…IC携帯カ

ード用書き込み・読み取り装置

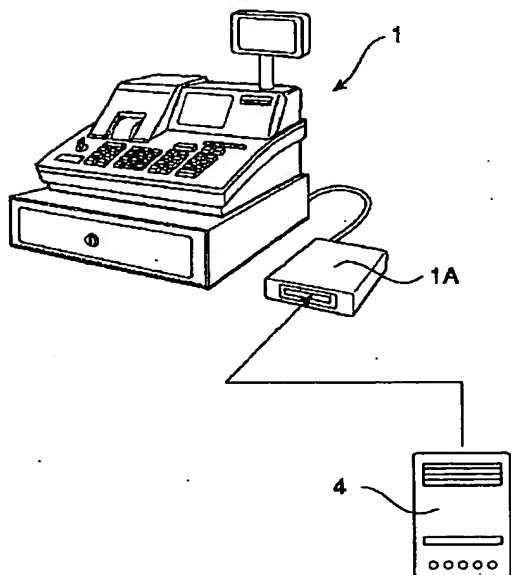
7…コンピュータ処理器

8…テレビジョン

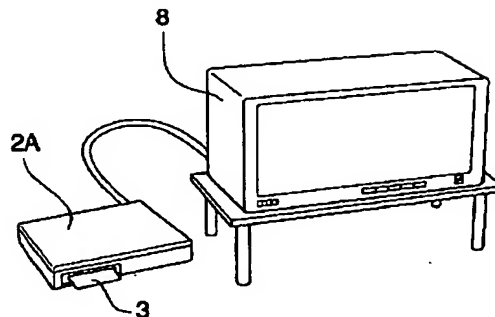
【図1】



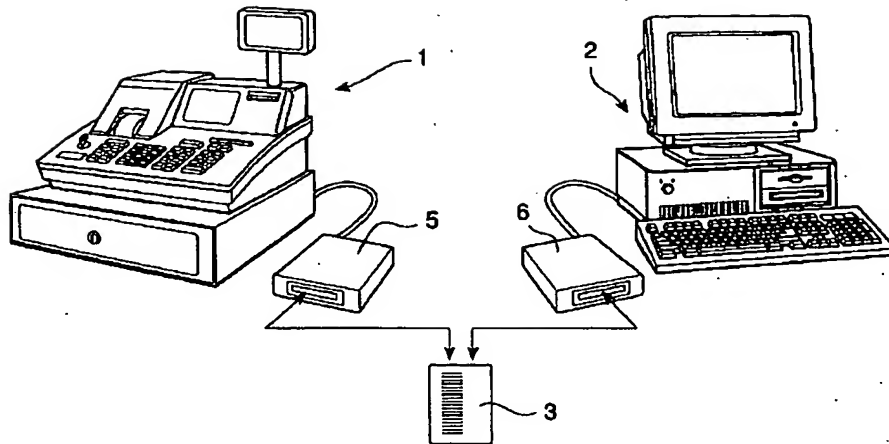
【図2】



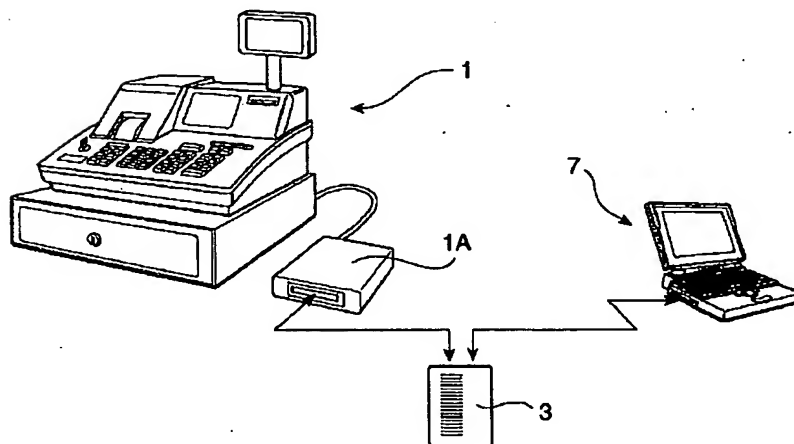
【図6】



【図3】



【図4】



【図5】

